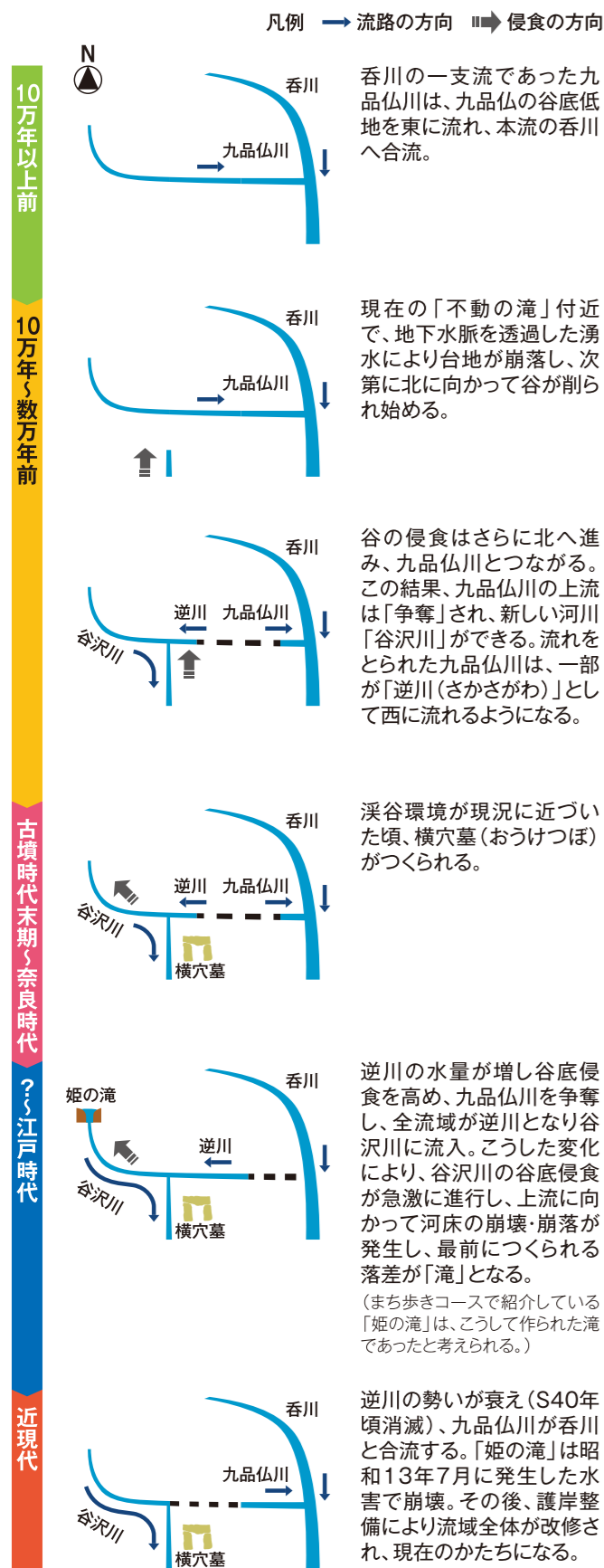


豆知識 さかのぼ  
**壮大な時間を遡る  
 等々力溪谷の変遷**

東京23区唯一の溪谷として知られている等々力溪谷ですが、河川の流れが変わるようなダイナミックな変遷を経て今に至っています。



参考 等々力溪谷展 一溪谷の形成をめくって一  
 発行 世田谷区立郷土資料館

**参加しよう!**

**せたがや地域風景資産  
 クイズコンテスト**

クイズ  
 募集!!

世田谷区では、大切に思う風景を地域の活動で「守り・育て・つくる」ことを目的に「地域風景資産」として選定しています。この度、「地域風景資産」を巡り、クイズを考えて応募してもらう「クイズコンテスト」を開催します。世界に一つだけのオリジナルクイズをつくってみませんか?

□開催時期  
 2017年3月15日(水)~5月31日(水)

□参加方法



①クイズコンテストブックをゲット  
 どの地域風景資産のクイズを考えたいか選んでください。

- 配布窓口  
 各図書館、まちづくりセンターなど
- ホームページ  
[地域風景資産クイズコンテスト](#) [検索](#)

②資産を巡り、クイズを作成

地域風景資産を巡り、その場所に行くと答えがわかるクイズを《3択形式》で考えてください。



③作成したクイズを応募(応募方法は3通り)

- 郵送(切手不要)  
 応募用紙に必要事項を書いて応募。
- 電子申請  
 「地域風景資産 クイズコンテスト」を検索。申請フォーマットに沿って入力し、応募。
- 直接持参  
 応募用紙に必要事項を書いて都市デザイン課窓口へ。

④記念品をプレゼント

応募者先着200名に記念品をプレゼントします。さらにクイズが採用された方には賞品があります。

世田谷区  
 都市整備政策部  
 都市デザイン課

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27  
 電話 03-5432-2039  
 FAX 03-5432-3084  
 メール SEA02092@mb.city.setagaya.tokyo.jp  
 ホームページ [風景PRESS](#) [検索](#)



風景PRESS  
**01**  
 P R E S S

H29(2017)年3月(第56号)

時間を旅する  
 風景街歩きシリーズ

**風景**  
 P R E S S

**01**

等々力駅—九品仏駅



世田谷めぐり  
 地形を感じる

**地形を体感する  
 まち歩きの楽しみ方**

中面でご紹介している地形を感じるまち歩きコースは、「上ったり下ったり」を繰り返します。急な上り坂や長い階段も、地形を理解しようと思って歩けば、大変な道ではなく発見の多い楽しい道になります。



「東京スリパチ学会」会長の皆川典久さん

この楽しみを教えてくれたのは、「東京スリパチ学会」会長の皆川典久さん。そのポイントをお伝えします。

例えば、低い場所にネコ、高い所に犬といった手がかりもあるそうです。

皆川さんの **地形を感じる五感の手がかり**.....

**低い場所**

水の音がする  
 湿り気がある  
 路地が多い  
 ネコがいることが多い

**高い場所**

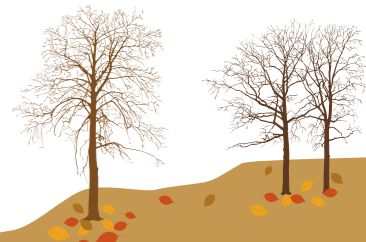
風が通る  
 乾燥している  
 車の音がする  
 犬にあうことが多い

低いところに行ったら、水の音がしていないか耳をすませてみましょう。路地裏を覗いてみると、日向ぼっこをしているネコとの出会いがあるかもしれません。

高いところに行ったら、風を感じたり、周囲を見渡せる眺望ポイントを探してみましょう。高台には神社があることが多いです。

皆川さんの **地形体感まち歩きのオススメ時期**.....

冬がオススメです。樹木の葉が落ちることで、地形がわかりやすくなります。



**STUDY**

学ぶ・深める

**なぜ世田谷は、地形の起伏が豊かなのか?**

武蔵野台地の東南部に位置する世田谷区は、関東ローム層と呼ばれる火山灰が風化した赤土に覆われています。

世田谷の起伏の豊かな地形は、関東ローム層が水の流れて削られることによりつくられました。

等々力溪谷は、この顕著な例ですが、その他にも国分寺崖線沿いには、大小さまざまな谷が形成されています。



# 武蔵野台地を 体感しよう。

世田谷の風景を語る時、地形は欠かせない特徴のひとつです。  
この起伏の豊かな地形は武蔵野台地を幾筋もの河川が侵食することで、作りだされたものです。  
今回は、「等々力溪谷と国分寺崖線」の高低差を感じられるルートをご紹介します。  
川沿いの低いところから、眺めの良い高いところまで、行ったり来たりします。

**コース紹介**  
等々力駅～  
九品仏駅 2時間コース  
余裕があったら 姫之橋まで往復20分

高低差が体感できるポイント

## 1 姫之橋

かつて溪谷地形の最上流部にあった「姫の滝」は、現在の「姫之橋」の少し上流部にあったそうです。今でもその名残が見られます。



姫之橋から上流を見る



昭和13年災害時の姫の滝周辺

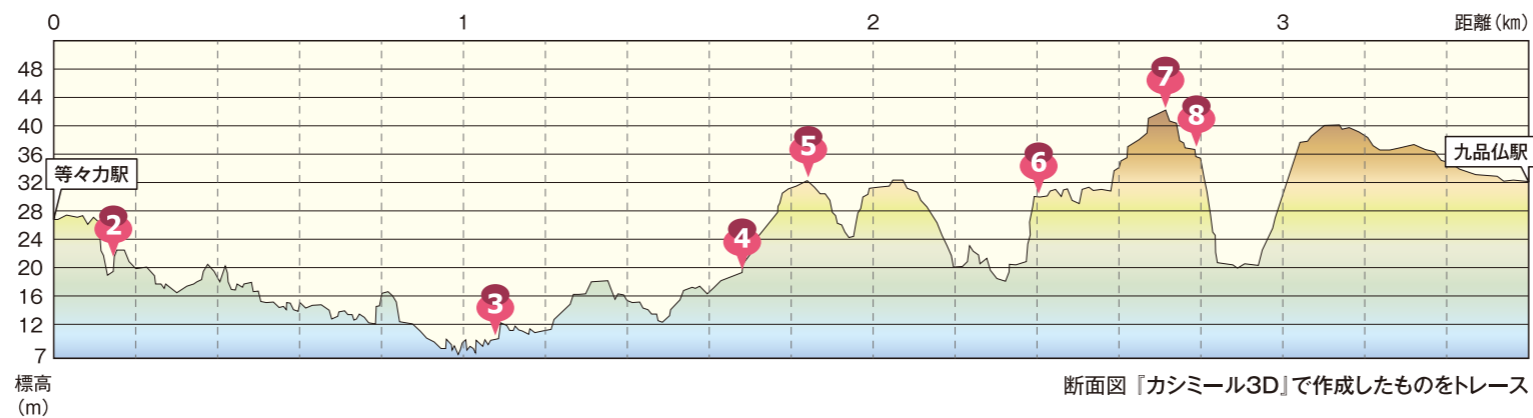
写真出典  
「等々力溪谷展  
一溪谷の形成をめぐる」

## 2 等々力溪谷

武蔵野台地の南端を谷沢川が侵食してできた、延長約1kmの溪谷です。  
ゴルフ橋の辺りで、谷沢川が急角度で南に曲がり、谷沢川が九品仏川を争奪してできた河川であることがよくわかります(参照:裏面「豆知識」)。  
また、地層が露出している斜面もあり、間近で多様な地層を観察できます。

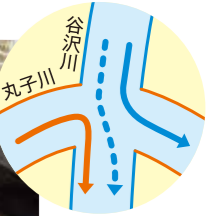


### 地形断面図



## 3 谷沢川と丸子川

丸子川は、江戸時代、多摩川下流の六郷(現大田区)の新田造成のため引かれた用水です。昭和初期からの都市化により用水としての使命を終え、六郷用水の一部が「丸子川」となりました。丸子川が用水だった時代には、谷沢川の上を越えて流れていましたが、現在は「丸子川上流▶谷沢川下流」「谷沢川上流の一部▶丸子川下流」へと水を流しています。



谷沢川の水がくみあげられ、丸子川へ流れていきます。

## 4 狐塚古墳に向かう坂

白い車の先に、急な登り坂が見えます。



## 5 狐塚古墳からの眺望

樹木の間から家々の屋根が広がっています。



## 6 宇佐神社からの眺望

北側に抜ける坂道を登ると眺望が開けます。



## 7 つづらおりざか 九十九折坂からの眺望

高低差が大きくジグザグなので「九十九折坂」とも呼ばれています。



## 8 長い階段

大田区との境に向かって下りる長い階段。

